

2024年3月18日

各位

会社名 株式会社西武ホールディングス
代表者 代表取締役社長兼COO 西山隆一郎
(コード番号：9024 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員広報部長 多々良嘉浩
(TEL.03-6709-3112)

CDPサプライヤーエンゲージメント評価にて最高評価獲得 「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」に初選定

株式会社西武ホールディングス（本社：東京都豊島区、代表取締役社長兼COO：西山隆一郎）は、環境情報開示に取り組む国際的な非営利団体CDPから、2023年度サプライヤーエンゲージメント評価の最高評価である「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」に選定されました。なお、CDP2023気候変動においてはリーダーシップレベルの「Aマイナス」評価を受けています。

CDP「サプライヤーエンゲージメント評価」は、CDP気候変動質問書の「ガバナンス」「目標」「スコープ3管理」「サプライヤーエンゲージメント」への回答に基づいて評価されるもので、このたび、ガバナンス、スコープ3管理、サプライヤーエンゲージメントへの回答内容が評価されました。西武グループでは、株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイドが都内8ホテルで共同配送システムの構築を行っているなど、スコープ3排出量の削減に努めており、取り組みが評価されて今回の選定に至りました。

なお、2023年度はグローバルで約450社（うち、日本企業約110社）がサプライヤーエンゲージメント・リーダーに選定されています。

西武グループでは、グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として積極的に推進しており、[西武グループ環境方針](#)に基づき、地球温暖化抑制へのさらなる貢献に向けて、CO2排出量をグループ全体で2030年度までに2018年度比46%削減とする環境負荷削減目標を設定しています。

また、協力企業のみなさまへのお願い事項として[西武グループサプライヤーガイドライン](#)を制定し、サプライチェーン全体での脱炭素化と持続的成長を目指しております。

今後も西武グループでは、グループビジョンに基づいた事業を通じて、さらなる地球温暖化防止への取り組みを加速させてまいります。

※CDPについて

気候変動など環境分野に取り組む国際的な非営利団体。機関投資家の要望を受け、気候変動等に関する質問票を世界の主要な企業へ送付し、収集した回答を分析・評価・開示している。



















「西武グループ サステナビリティアクション」

西武グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として推進しています。特に、事業を通して創造する社会価値として「4領域と12アジェンダ（重要テーマ）」を設定し、積極的に取り組んでいます。

詳細ページ <https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/>



領域	アジェンダ	貢献するSDGs
安全	安全安心	   
環境	温室効果ガス削減	     
	廃棄物削減	
	水資源の確保	
	森林や生物保護	
社会	沿線・周辺自治体活性化	   
	ユニバーサルデザイン対応	
	少子高齢化	
会社文化	働き方改革	    
	多様な人材雇用	
	従業員教育・管理	
	コンプライアンス	